

1 貴団体全般について

活動年数 (○は1つ)	1. 1 年未満 2. 1 ～ 3 年未満 3. 3 ～ 5 年未満	4. 5 ～ 10 年未満 5. 10 ～ 15 年未満 6. 15 ～ 20 年未満	7. 20 ～ 25 年未満 8. 25 年以上
会員数 (○は1つ)	1. 1 ～ 4 人 2. 5 ～ 9 人 3. 10 ～ 14 人	4. 15 ～ 19 人 5. 20 ～ 24 人 6. 25 ～ 29 人	7. 30 ～ 39 人 8. 40 ～ 49 人 9. 50 ～ 99 人 10. 100 人以上
会員の平均 年代(○は1つ)	1. 10歳代 2. 20 歳代	3. 30 歳代 4. 40 歳代	5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳代 8. 80 歳代以上
活動地域 (○は いくつでも)	1. 大森西 2. 入新井 3. 馬込 4. 池上 5. 新井宿	6. 嶺町 7. 田園調布 8. 鵜の木 9. 久が原 10. 雪谷	11. 千束 12. 六郷 13. 矢口 14. 蒲田西 15. 蒲田東 16. 大森東 17. 糀谷 18. 羽田
主な収入源 (○は1つ)	1. 会費 2. 寄附金 3. 事業収入 4. 国や自治体などの補助金・助成金 5. 国や自治体などの業務委託費 6. 社会福祉協議会や財団・民間 企業などの助成金 7. 金融機関からの借入金 8. クラウドファンディング 9. その他 ()		

2 コロナ禍での活動状況について

問1 現在の貴団体の活動状況について、お答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 活動している | 2. 休止している |
|-----------|-----------|

問2 新型コロナウイルス感染症の影響により、現在、どのようなことに困っていますか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 今後の事業運営・団体活動の見通しが立たない
2. 3密回避のため、活動内容を制限・変更せざるを得ない
3. 人が多く集まるイベントなどを開催できない
4. 区や他団体（社会教育関係団体、商店街、企業など）と連携した事業を実施できない
5. 学びを通じて身につけたことや活動の成果を発表する場を確保できない
6. コロナ自粛に伴い、参加者が減少している
7. Web会議 や動画配信などオンラインでの活動を行いたいが、わかる人がいない
8. 活動場所の確保が難しくなっている
9. 活動に係る経費の負担が重い
10. 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のための費用負担が重い
11. 活動資金の調達が難しくなっている
12. その他 ()
13. 特に困っていることはない |
|---|

3 貴団体の活動内容について

問3 貴団体は、どのような目的のために活動されていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 楽しむことで人生を豊かにするため | 5. 他の人との親睦を深めたり、交友関係を広げたりするため |
| 2. 自由時間を有効に活用するため | 6. 地域や学校、社会をより良くするため |
| 3. 家庭・日常生活に役立てるため | 7. 仕事や学業に役立てるため |
| 4. 健康の維持、体力づくりのため | 8. その他 () |

問4 貴団体の日常的な活動場所について、お答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 区立図書館 | 8. 自治会・町会の会館、団体事務所、団体の会員宅 |
| 2. 区内の博物館・記念館 | 9. 区内の高校・大学・専門学校 |
| 3. 文化センター | 10. 民間施設 |
| 4. 区民センター・集会所 | 11. 区外施設 |
| 5. 青少年交流センター | () |
| 6. 区内のスポーツ施設・公園 | 12. その他 () |
| 7. 区立小・中学校 | |

問5 貴団体は、地域の他団体（他の社会教育関係団体、商店街、企業、学校等）と交流した経験がありますか。(〇は1つ)

また、ある場合、どのような交流ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---------|------------------------|---------------|
| 1. ある→→ | 1. イベントなどを協働で実施する | 5. 活動場所を借りる |
| | 2. 講師になる・なってもらう | 6. 協賛・寄附してもらう |
| | 3. 活動内容などを宣伝してもらう | 7. その他 |
| | 4. 団体運営や活動の課題について相談をする | () |
| 2. ない | | |

問6 新型コロナウイルス感染症の影響とは別に、今後、活動を継続していく際の問題点はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 会員が減少している | 7. 活動内容をPRする手段が少ない |
| 2. 会員が高齢化している | 8. 活動場所が安定していない |
| 3. 新規会員が増えない | 9. 活動成果を発表する場がない |
| 4. 後継者（役員のなり手）が不足している | 10. 他団体との交流の場が少ない |
| 5. 事務負担が大きい | 11. 相談できる相手がいない |
| 6. 活動資金が不足している | 12. その他 () |
| | 13. 問題点はない |

問7 貴団体では、新しい会員の獲得について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 積極的に増やしたい | 2. 現状のままで良い |
|--------------|-------------|

問8 今後、貴団体として行ってきたい地域活動について、あてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 小・中学校での活動 | 5. 区主催の講座での講師 |
| 2. 高齢者や子どもの施設でのボランティア活動 | 6. その他 |
| 3. 活動している施設のイベントへの参加・協力 | () |
| 4. 地域の住民に向けた講座やイベントの実施 | 7. 地域に向けた活動は考えていない |

4 大田区の生涯学習施策・事業について

問9 大田区の生涯学習に関する事業や情報紙などについて、ご存じのものはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1. おおた区民大学 | 8. WaKuWaKu おおた (A4版の冊子) |
| 2. 生涯学習相談会 | 9. オーちゃんネット |
| 3. 区民による区民のための連携講座 | 10. うぐいすネット |
| 4. 生涯学習センター蒲田 | 11. 家庭・地域教育力向上支援事業 |
| 5. 大田区生涯学習ボランティア制度 | 12. 知っているものはない |
| 6. マナビィ☆おおた | |
| 7. WaKuWaKu おおた (タブロイド判のカラー情報) | |

問10 事業の内容をお読みになって、各事業に参加したいと思いましたか。(〇は1つ)
選択した理由があれば御記入ください。

	参加・掲載 したいと 思う	参加・掲載 したいと 思わない	理由
<u>区民による区民のための連携講座</u> 大田区内で活動する団体が講師となって講座を開き、区民の方が団体の活動を体験できる講座です。開催団体は、普段交流のない参加者の方々と関わり、広く団体を知ってもらうきっかけになります。	1	2	
<u>家庭・地域教育力向上支援事業</u> 子どもたちを育てていく力を高めるために、さまざまな講演会や学習会を行う団体を支援します。大田区教育委員会は、地域で活動する団体に講演会や学習会の実施を委託しています。	1	2	
<u>マナビィ☆おおた</u> 大田区に登録のある社会教育関係団体の活動内容やイベント情報を掲載する情報紙です。	1	2	

問 11 大田区において、今後、生涯学習をもっと盛んにしていくために、どのような取り組みを重視した方が良いと思いますか。(〇はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 生涯学習・団体に関する情報を広く発信する |
| 2. 社会の変化や区民の求めに応じた学習機会を提供する |
| 3. オンライン講座など、自宅で学べる機会を充実する |
| 4. 学習、活動に関する相談に応じ、学習機会や団体の紹介を適切に行う |
| 5. 同じ興味・関心を持つ仲間づくりができる機会を提供する |
| 6. 活動に対する補助・助成、委託等の資金を支援する |
| 7. 活動の場を提供する |
| 8. 学んだことを発表できる場を提供する |
| 9. 地域での学びの展開を支援する |
| 10. その他 () |

問 12 社会教育関係団体が活動するための施設にはどのような機能・スペースがあると良いと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 生涯学習の情報提供
(講座、社会教育関係団体の情報等) | 6. 学びや活動成果の展示スペース |
| 2. 生涯学習に関する相談 | 7. 自習用スペース |
| 3. 社会教育関係団体の登録・更新 | 8. 打合せ・交流用スペース |
| 4. 生涯学習ボランティア登録・更新 | 9. 活動用スペース |
| 5. 講座・イベントの開催 | 10. 休憩用スペース |
| | 11. その他 () |

問 13 社会教育関係団体が、生涯学習を進めていくためには、どのような情報が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 区が実施する講座・イベント等の情報 | 5. 講師や指導者などの人材情報 |
| 2. 都や近隣自治体を実施する講座・イベント等の情報 | 6. 施設に関する情報 |
| 3. 区内・近郊の大学・専門学校等が実施する講座・講演会の情報 | 7. 各種助成に関する情報 |
| 4. 地域のサークル・団体等の活動に関する情報 | 8. 団体の運営などの各種相談に関する情報 |
| | 9. その他 () |

御協力いただきまして、誠にありがとうございました。

【聞き取り調査への御協力のお願い】

この度は、本アンケート調査への御協力、誠にありがとうございました。
本アンケート調査に御協力いただいた団体様の中から、さらに詳細をおうかがいする聞き取り調査を予定しております。聞き取り調査への御協力を承諾いただける場合、お手数ではございますが、以下に団体名と社会教育関係団体登録番号を御記入ください。なお、聞き取り調査を実施する場合にのみ、区から連絡させていただきます。また、記入いただいた情報は、調査のみに利用し、それ以外の用途で利用することはありません。

連絡先	団体名							
	社会教育関係団体登録番号 (1又は3、4で始まる7桁の番号)							

【チェック欄】 聞き取り調査への協力を承諾します

☐